

第37期 決算公告
(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

ピクテ投信投資顧問株式会社

貸借対照表
(令和3年12月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	9,522,576	流動負債	4,225,371
現金・預金	5,061,348	預り金	30,421
前払費用	178,450	未払金	2,523,783
未収委託者報酬	3,609,245	未払手数料	2,044,565
未収収益	402,064	その他未払金	479,218
1年内回収予定の差入保証金	259,543	未払法人税等	397,847
その他	11,924	賞与引当金	1,021,058
固定資産	1,173,557	その他流動負債	252,259
有形固定資産	228,462	固定負債	2,417,260
建物附属設備	106,679	関係会社長期借入金	2,400,000
器具備品	121,783	資産除去債務	17,260
無形固定資産	12,770	負債合計	6,642,632
ソフトウェア	11,938	(純資産の部)	
その他	831	株主資本	4,051,470
投資その他の資産	932,323	資本金	200,000
投資有価証券	5,028	利益剰余金	3,851,470
長期差入保証金	27,133	利益準備金	50,000
前払年金費用	19,883	その他利益剰余金	3,801,470
繰延税金資産	880,277	繰越利益剰余金	3,801,470
		評価・換算差額等	2,031
		その他有価証券評価差額金	2,031
		純資産合計	4,053,501
資産合計	10,696,134	負債・純資産合計	10,696,134

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(ア) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

(イ) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）……定額法

② 無形固定資産（リース資産を除く）……定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法により償却しております。

(ウ) 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(エ) 引当金の計上基準

① 賞与引当金: 従業員に支給する賞与の支払いに充てるため、支払見込額の当期負担分を計上しております。

退職給付引当金: 従業員の退職金に充てるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。過去勤務費用及び数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。

また、確定給付企業年金制度については、年金資産が退職給付債務を超えているため、前払年金費用を計上しております。

(オ) その他計算書類作成のための基礎となる事項

消費税等の会計処理: 消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純利益の額: 1,422,110 千円